

令和7年度
中小機構テストマーケティング
事業者募集セミナー

米国における日本産食品の市場動向

令和7年8月19日



日本食文化振興協会
二見義之

目 次

- | | |
|------------------|-----------|
| 1. 数字で見るアメリカの現状 | P2 – P7 |
| 2. 日本産食品を支える市場は？ | P8 – P13 |
| 3. トランプ関税の影響 | P14 – P20 |
| 4. 輸出(販路開拓)へ向けて | P21 – P27 |
| 5. 本日のまとめ | P28 – P34 |

1. 数字で見るアメリカの現状

1) 日本とアメリカの比較

面積： 日本の約25～26倍

カリフォルニア州が日本の約1.1倍

人口： 日本の約2.75倍

2025年1月時点で約3億3,600万人

⇒ 年内に3億4,000万人を超える見通し

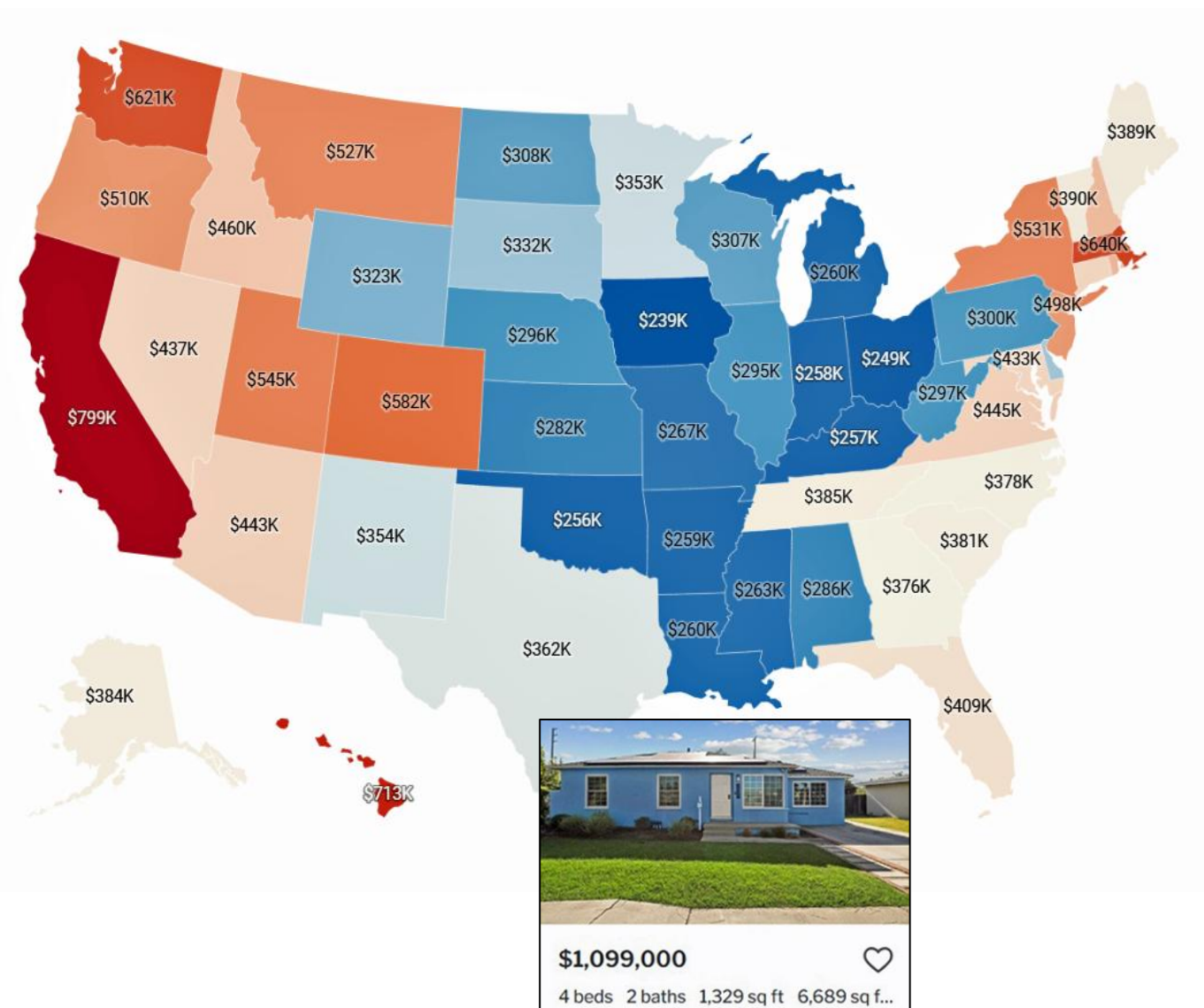
物価： 日本の約2.9倍

2025年1月時点で日本111.1に対し米国317.7

⇒ 25年4月のCPIは前年同月比2.6%

* 依然として物価は上昇中

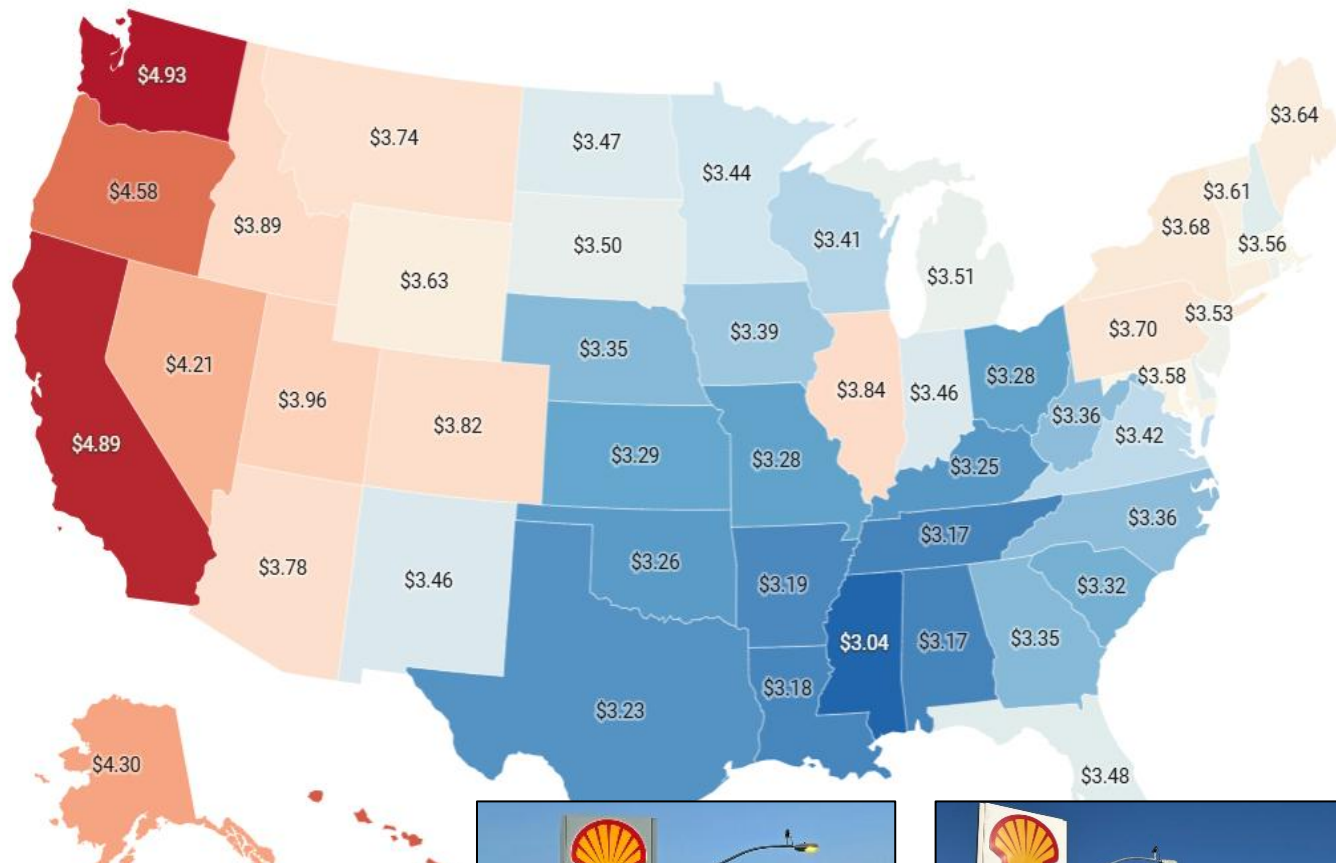
2) 住宅の平均価格 (2025年1月)



Type to Search		
1.	California	\$799,000
2.	Hawaii	\$713,000
3.	Massachusetts	\$640,000
4.	Washington	\$621,000
5.	Colorado	\$582,000
6.	Utah	\$545,000
7.	New York	\$531,000
8.	Montana	\$527,000
9.	Oregon	\$510,000

出典 : ©2025 Data Pandas

3) ガソリンの平均価格 (2025年1月)



同じ場所で比較(レギュラー)

左側 : 2021年 \$5.99/gl
(=¥249/リットル)

右側 : 2025年 \$4.99/gl
(=¥208/リットル)

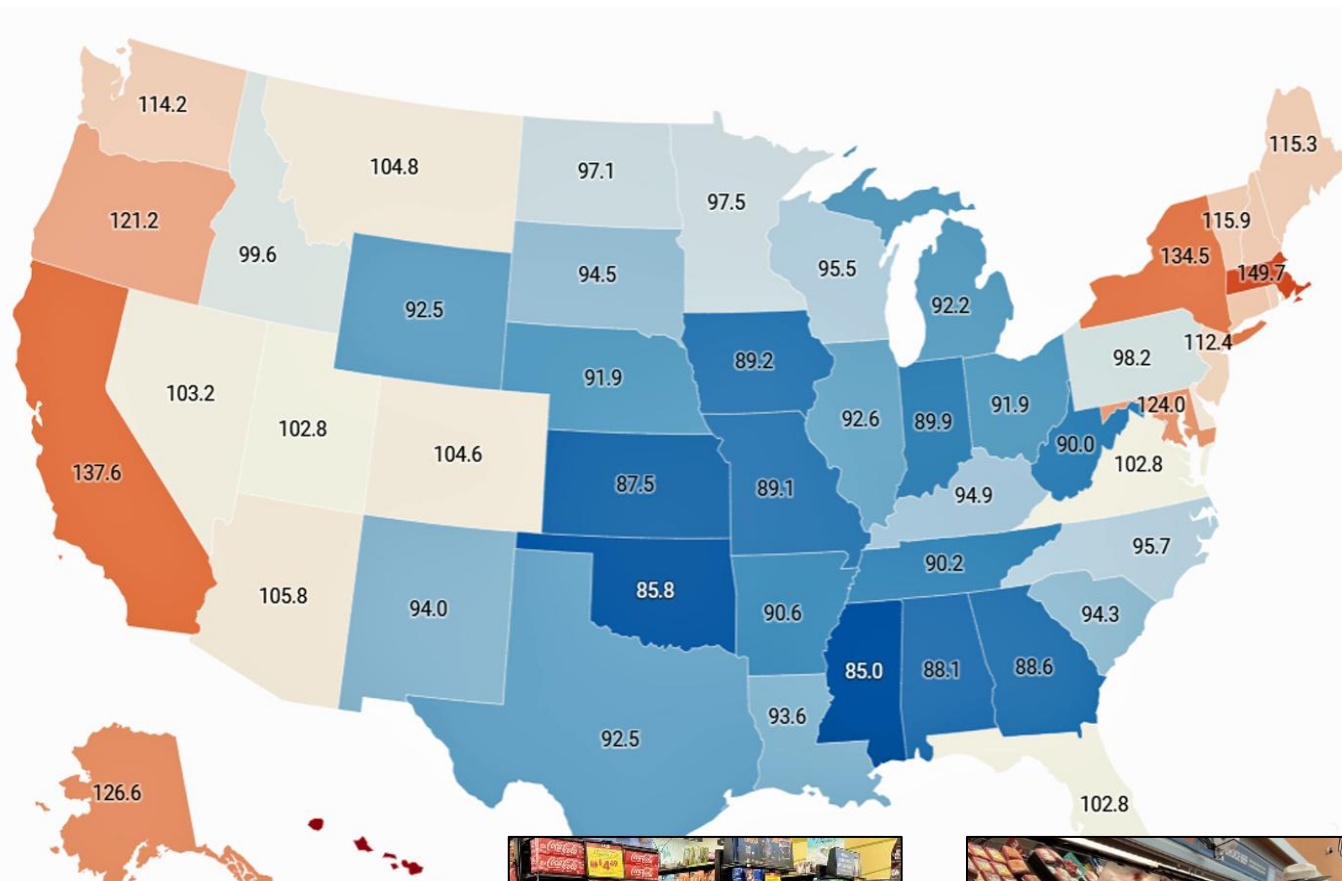


Type to Search

1. Washington \$4.93
2. California \$4.89
3. Hawaii \$4.69
4. Oregon \$4.58
5. Alaska \$4.30
6. Nevada \$4.21
7. Utah \$3.96
8. Idaho \$3.89
9. Illinois \$3.84

出典 : ©2025 Data Pandas

4) 生活費指数 (2025年4月／全米平均を100として)



同じ場所で比較(米系スーパー)

左側：コカ・コーラ \$7.99/cs
(=¥99/350ml缶)

右側：牛肉ステーキ用\$3.99/lb
(=¥120/100g)

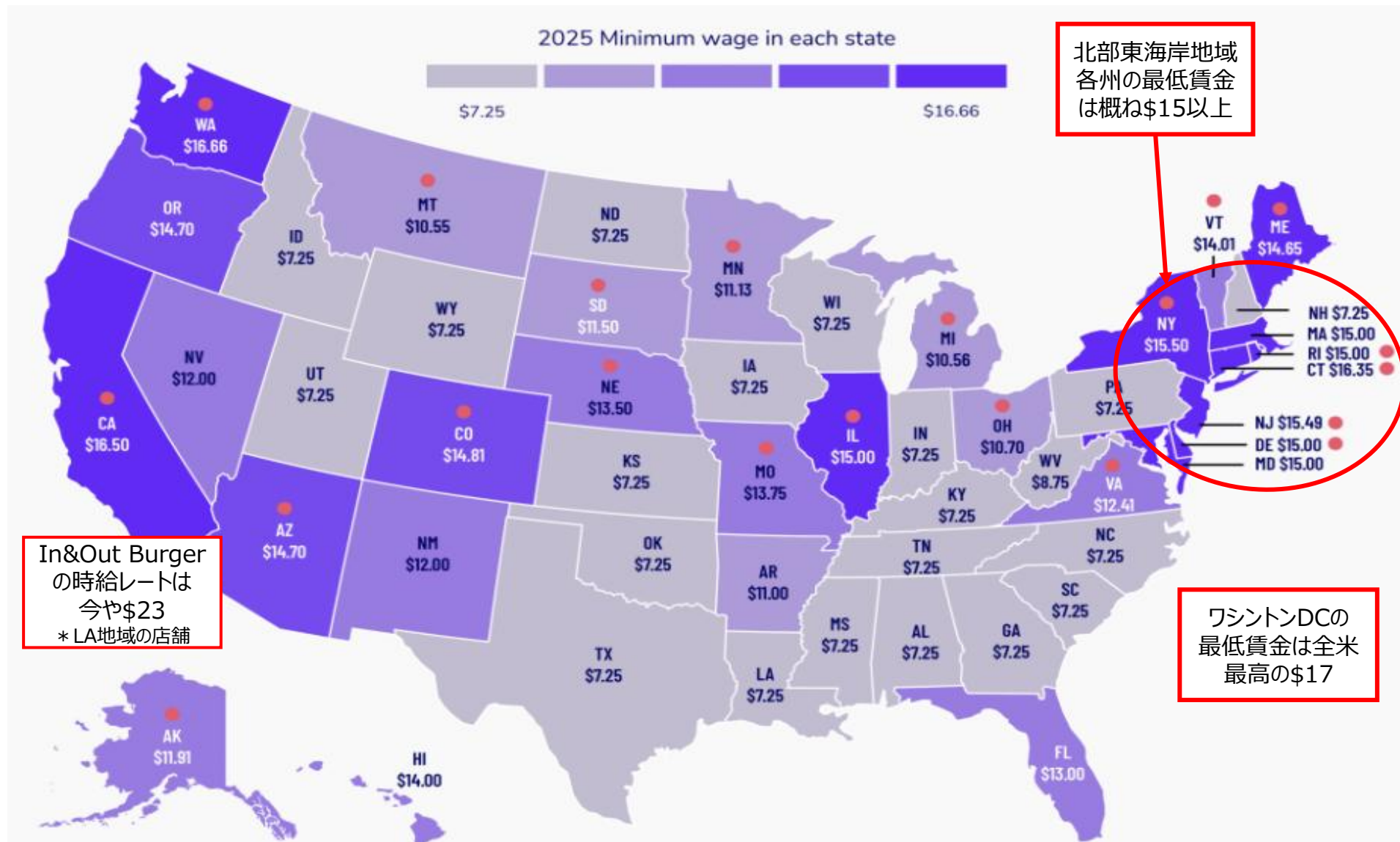


Type to Search

- Hawaii 184
- Massachusetts 149.7
- California 137.6
- New York 134.5
- Alaska 126.6
- Maryland 124
- Oregon 121.2
- Connecticut 116.8
- New Hampshire 116.1

出典：©2025 Data Pandas

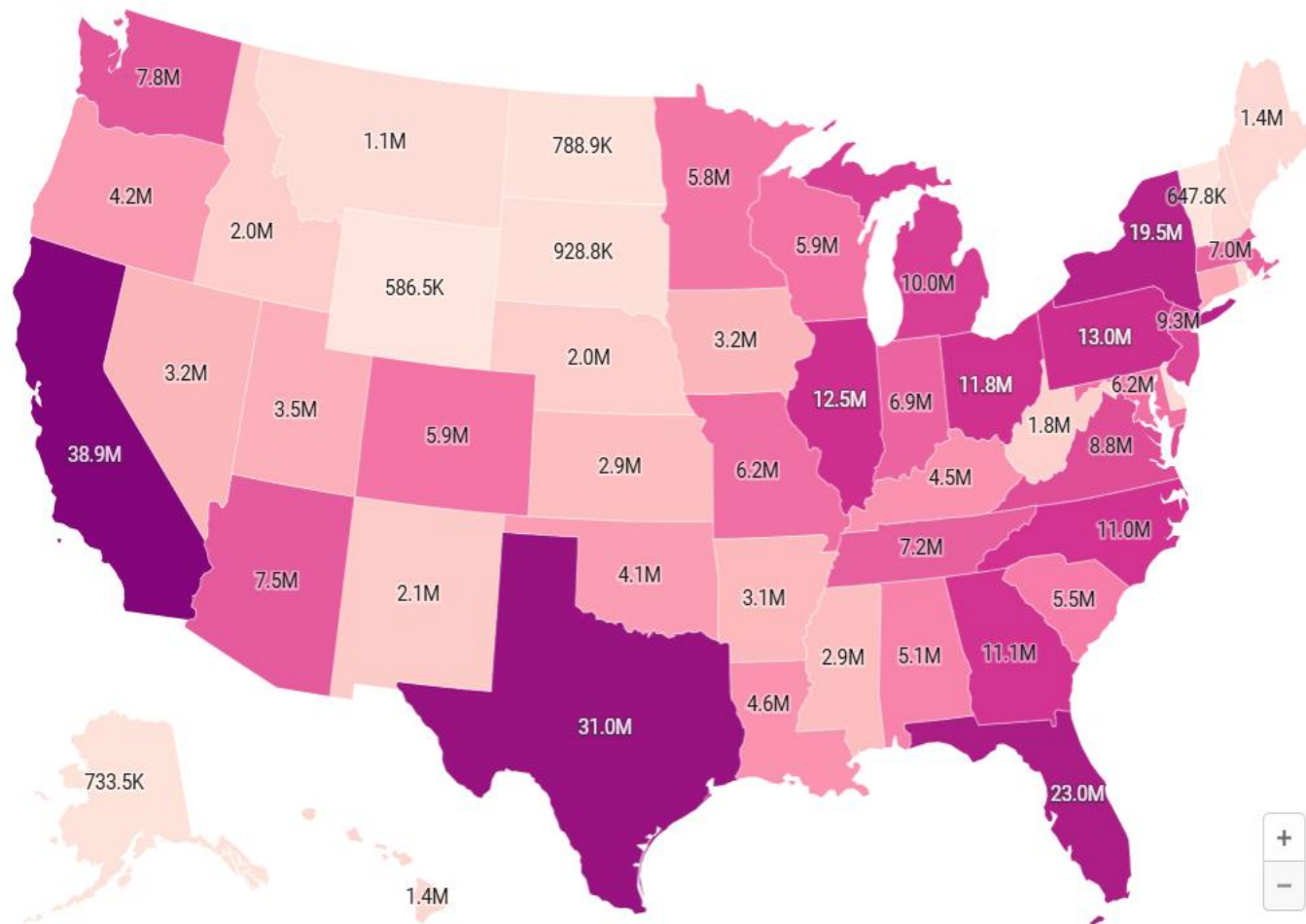
5) 最低賃金 (2025年4月／州別・時給)



出典：2025国際通貨基金／THE WORLD BANK

2. 日本産食品を支える市場は？

6) 人口分布① (2025年1月／州別・全体)



全米でカリフォルニア州が最大

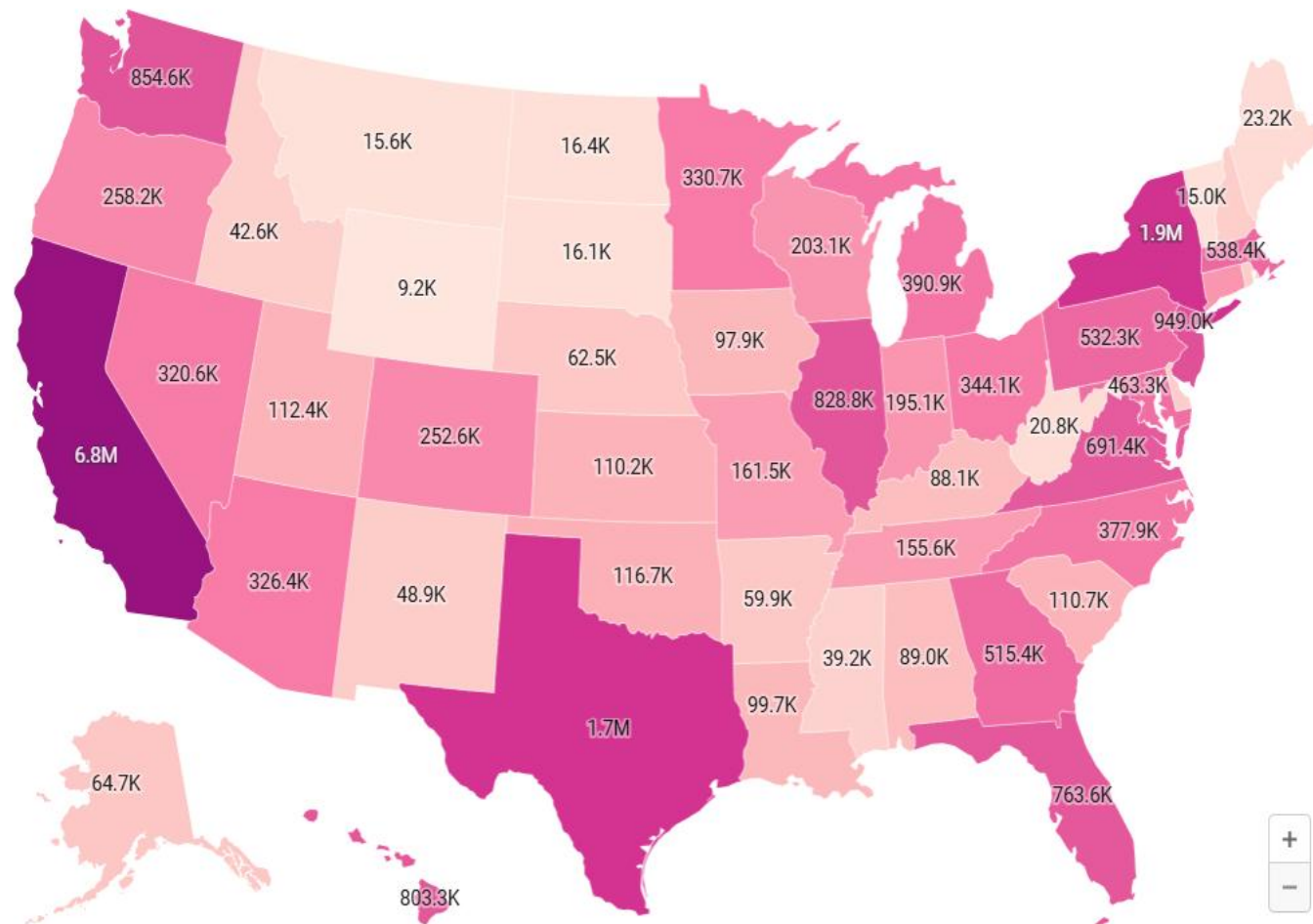
State Population

Type to Search

-  California 38.9M
-  Texas 31.0M
-  Florida 23.0M
-  New York 19.5M
-  Pennsylvania 13.0M
-  Illinois 12.5M
-  Ohio 11.8M
-  Georgia 11.1M
-  North Carolina 11.0M

出典：2020 CENSUS - 2025 REV

7) 人口分布② (2025年1月／州別・アジア系のみ)



こちらもカリフォルニア州が最大

Total Asian Population

Type to Search

1. California 6.8M
2. New York 1.9M
3. Texas 1.7M
4. New Jersey 949.0K
5. Washington 854.6K
6. Illinois 828.8K
7. Hawaii 803.3K
8. Florida 763.6K
9. Virginia 691.4K

出典：2020 CENSUS - 2025 REV

8) 日系スーパーマーケットの店舗数(2024年調査／アラスカ・ハワイを除く)

<店舗数>

アラスカ・ハワイを除く米本土全体で**53店舗**

東海岸：ニューヨーク州9店舗、ニュージャージー州1店舗、
マサチューセッツ州1店舗、コネチカット州2店舗、
メリーランド州1店舗、バージニア州1店舗
西海岸：カリフォルニア州33店舗、ワシントン州1店舗、
オレゴン州1店舗

その他：テキサス州2店舗、イリノイ州1店舗

* DAISOや個人商店等を除く



x 3店舗



x 7店舗



x 11店舗



x 10店舗



x 2店舗



x 2店舗



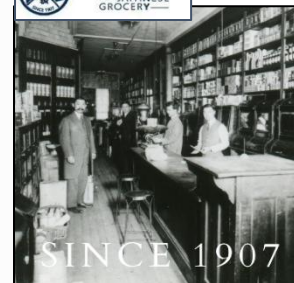
x 4店舗



x 7店舗

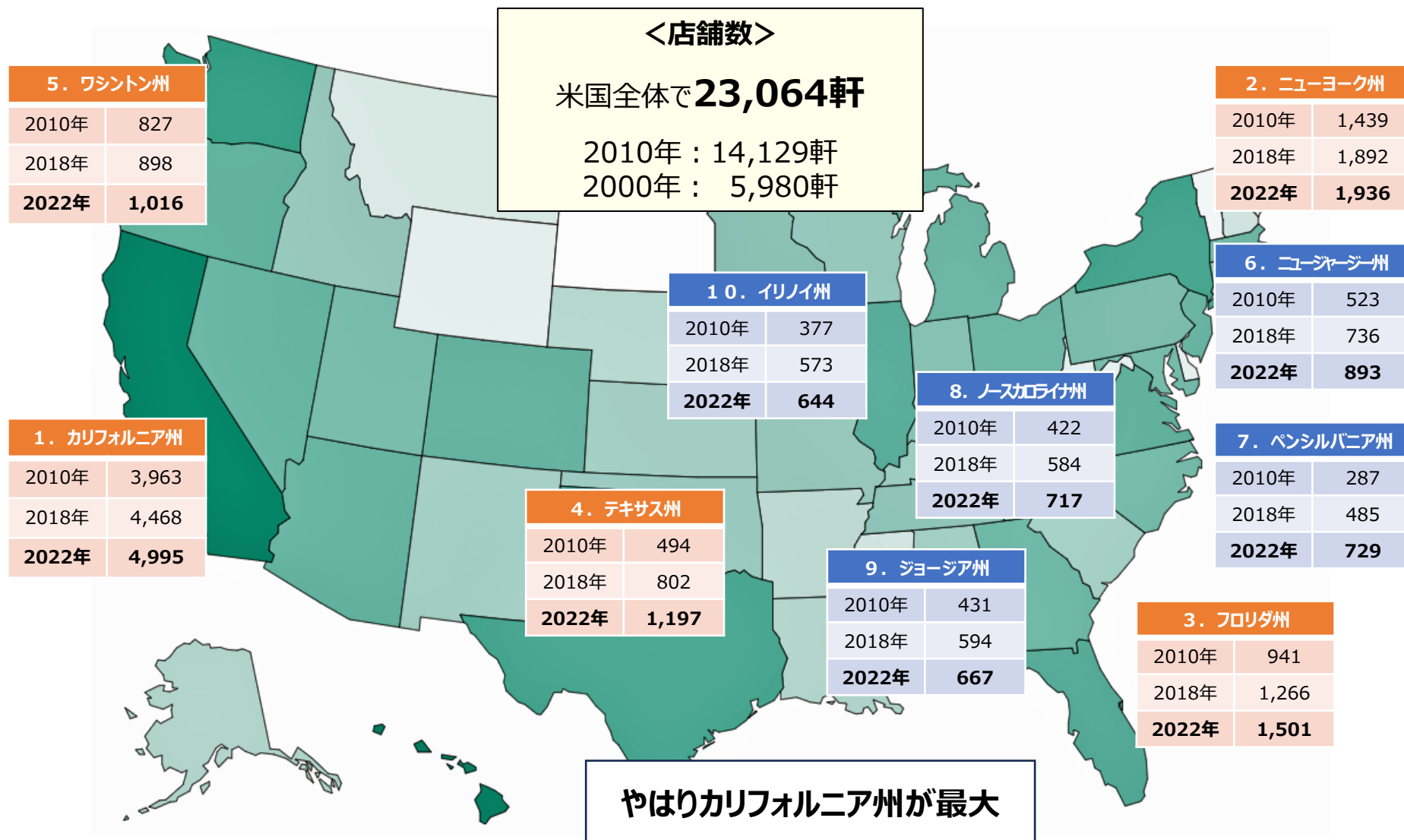


x 3店舗



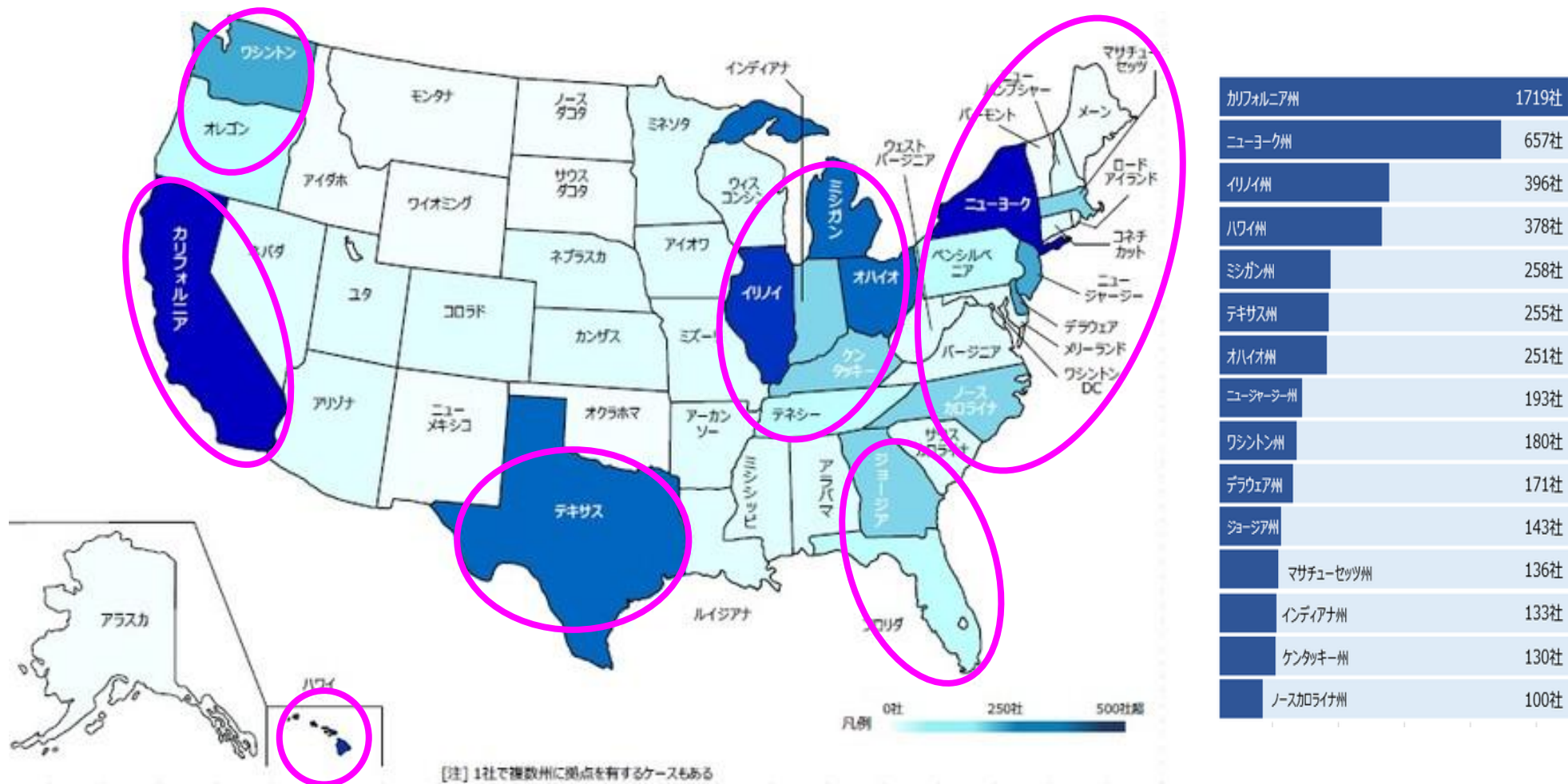
同じくカリフォルニア州が最大

9) 日本食レストラン店舗数(2023年調査)



出典：2023 米国輸出支援プラットフォーム

10) 在米日系企業の分布 (2022年調査)



出典：2022 PR TIMES／帝国データバンク

3. トランプ関税の影響

11) ロサンゼルス港から全米に配送されるコンテナの様子 (2025年5月6日CNN報道：関税率145%で中国から到着した最初の荷物)

三 CNN Business Markets Tech Media Calculators Videos

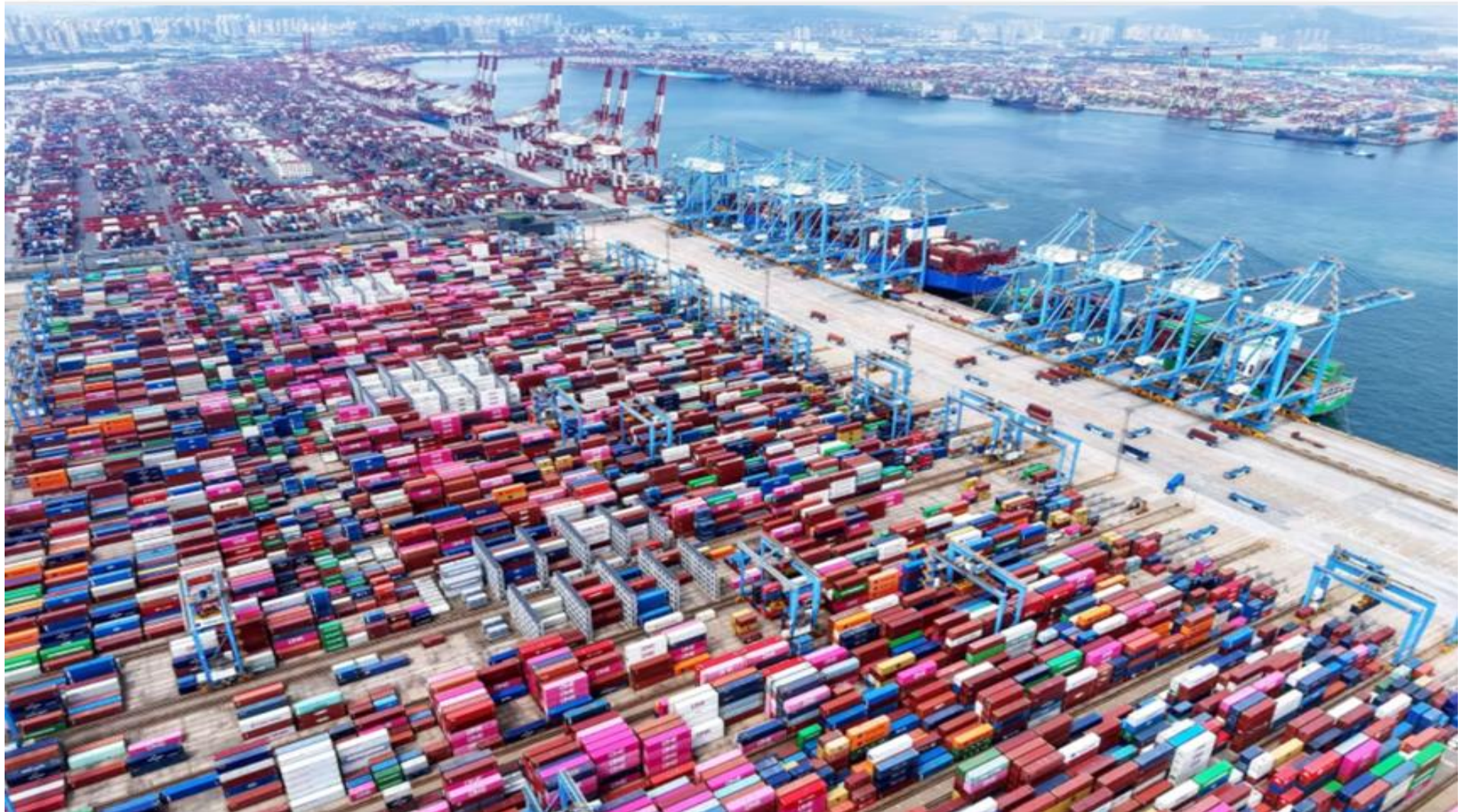
Watch Listen



12) 中国青島港でLA行きの船を待つコンテナの様子 (2025年8月11日CNN報道：米中合意後に出荷待ちとなっている現在の荷物)

三 CNN Business Markets Tech Media Calculators Videos

Watch Lis



13) 米系大型小売店舗の様子(2025年5月撮影)



【中国産】良質トイレットペーパー2重巻40本入り ¥ 2,990!?



【中国産】赤ちゃん用おむつ20枚入り ¥ 1,570!?



14) 日系小売店舗の様子①売れ筋【定番】(2025年5月撮影)

【日本産】和牛100g ¥ 3,000!?



【日本産】パックライス4個入り ¥ 1,050~!?



【日本産】清涼飲料水1本 ¥ 390~!?



【日本産】ゼリー各種1個 ¥ 350~!?

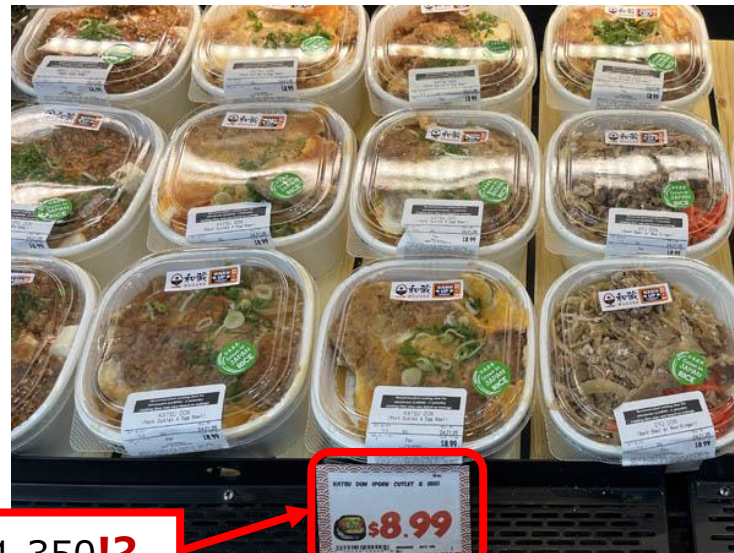


15) 日系小売店舗の様子②日用食材(2025年5月撮影)

【北海道産】ななつ星5kg ¥2,998!?



ジャスト牛丼弁当 ¥1,350!?



フツの生卵12個入り ¥1,050!?



16) 日本食レストランの様子：ファストフード感覚(2025年5月引用)



回転寿司 1 皿 ¥ 480~



フズの醤油ラーメン 1 杯 ¥ 1,950~

Ramen	
【TOPPING COMBO HAKATA RAMEN】 Happy Sun Hakata Ramen + Flavored Egg, Bean Sprout, Bamboo, and Corn	20.85
【TOPPING COMBO HAKATA RAMEN】 Popeye Hakata Ramen + Fried Onion, Spinach, and Garlic Chips	18.50
【TOPPING COMBO HAKATA RAMEN】 Spicy Breakfast Hakata Ramen + Flavored Egg, Crispy Bacon, and Spicy Miso	20.80
Hakata Ramen Pork flavored "TONKOTSU" Ramen, comes with 2 slices of chashu, green onion, pickled ginger and sesame seeds	12.50
Roasted Garlic Hakata Ramen Hakata Ramen w/ Roasted Garlic Bomb	16.00
	14.40
Shoyu Ramen A light chicken, pork & vegetable-based broth, thick noodles, sliced "chashu" pork, bamboo shoots & green onions.	13.00

4. 輸出(販路開拓)へ向けて

17) 強化される食品安全規制

日本産食品を米国向けに輸出し、米国内で販売するために様々な規制や手続きが必要なことはご承知の通りですが、**この1～2年の間に米国側当局による検査が強化されている**実態が判ってきました。具体例としては、過去の輸入商材について輸入業者に対するFDAによる抜き打ち査察が行われていることや、カリフォルニア州の「PROP65」に関する表示違反の摘発訴訟など、いずれも日本産食品が直面するケースが確実に増加しており、米国への輸出・販売にあたっては**FSMAをはじめとする各種食品安全に関する規制やルールへの正しい理解と準拠、実践の徹底が不可避**となっています。



18) 訴求性の高い商品の特性や特長を考える（参考例）

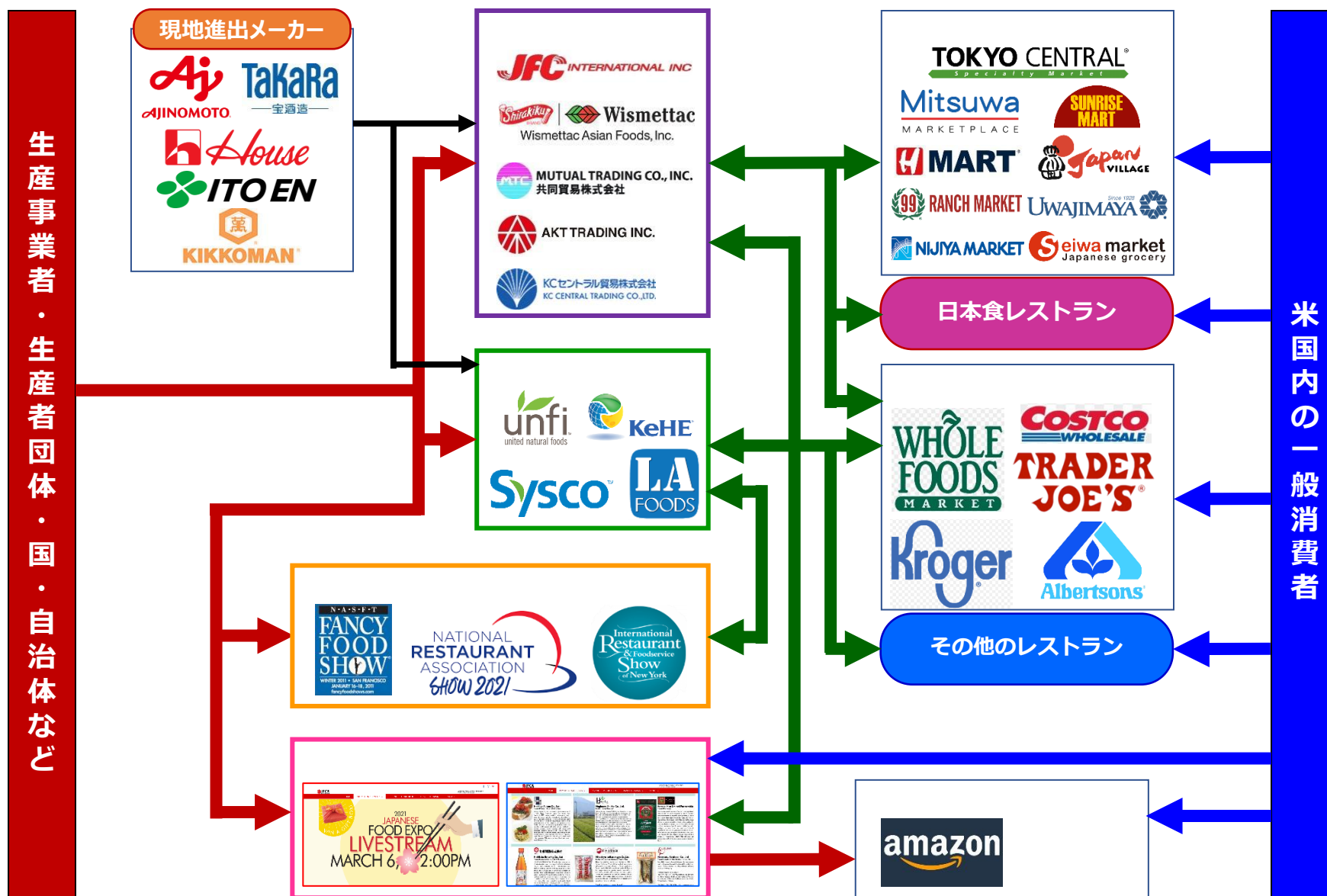
米国の一般消費者が気に留める表示の一例（米系スーパーなどでよく見られます）



上記の他にも、**NO ADDITIVE**, **ZERO SUGAR**, **ZERO CALORIES**, **ANIMAL FREE**など

19) 米国市場の販路と商流の概要 (その1)

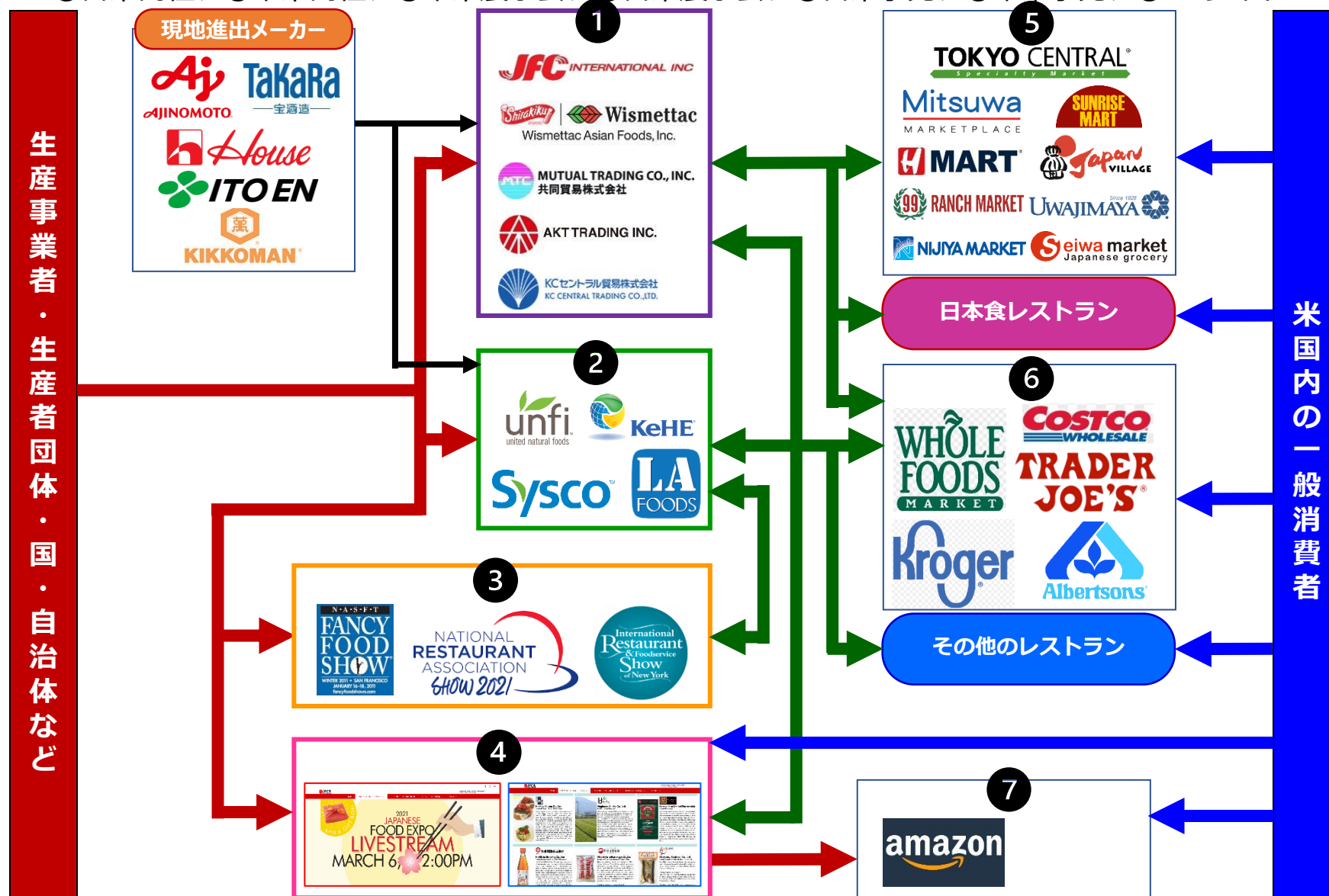
出典：2025 J Marketing Inc.



20) 米国市場の販路と商流の概要 (その2)

出典：2025 J Marketing Inc.

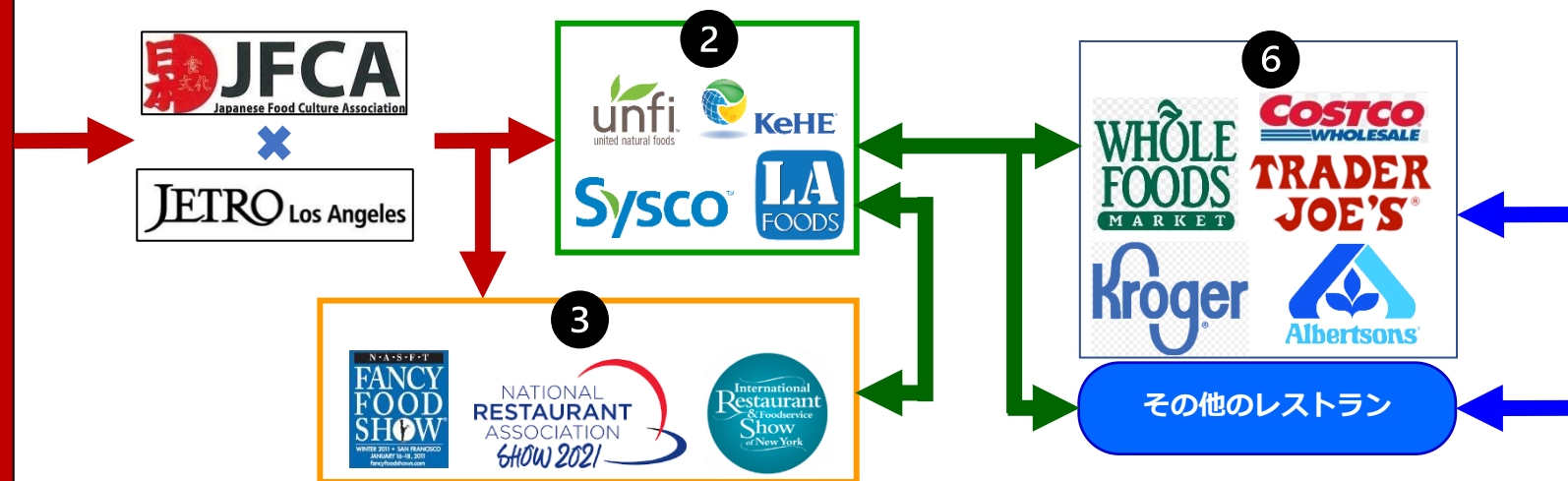
①日系商社、②米系商社、③米系展示会、④日系展示会、⑤日系小売、⑥米系小売、⑦ECサイト



21) 米国市場の販路と商流の概要（その3）

このうち、多くのメーカー各社がトライして結果的に断念している②米系商社、③米系展示会、⑥米系小売をターゲットとした販路開拓について、どうしてそうなるのか、ハードルが高いその理由を検証してみましょう：

- ⑥の大手小売各社は調達方針が決まっており、納品にあたっては②のような物流を担う取引先を通さなければならず厳しい納品基準も定められている
* Costcoは商談の際に品質や納品パレットのサイズまで求められる
- ②の米系商社は③のような展示会において効率的に仕入先や新商品を探している（展示会には⑥のバイヤーも参加するため、条件が揃えば、その場で交渉がまとまる可能性もアリ）



- 仮に③において自社の商品が運よくバイヤーの目に留まったとしても、彼らが求める注文条件（納期、数量、規定など）に対し、即座に対応が出来る日本側メーカーは意外と少ない

結論：日本から米国市場を目指す場合は日系・アジア系販路の方が小口で取組み易い！

22)「不安定な今」だからこそその「テストマーケティング」

①どこがおすすめ？

米国の二大日本食市場（ロサンゼルス、ニューヨーク）

②その違いは？

ロサンゼルス：

日系・アジア系が多く、価格にはやや敏感
ストレートな素材商品なども多く出回っている
同じような品目でも産地や特長の違いが訴求
に繋がる可能性がある
テストマーケティングのターゲットは可処分所得
の高いミレニアル・Z世代の若年層がおすすめ

ニューヨーク：

白人・ヒスパニック・アフリカ系など多人種市場
気に入れば価格はこだわらない（本物志向）
高品質な商品や、まだ市場に出回っていない
レアな商品に関心が高い
テストマーケティングのターゲットはアッパーミドル
の多世代独身層・家族層がおすすめ

目指せ！
高付加価値
消費者層

③テストマーケティングの実施例

<ロサンゼルス>



<ニューヨーク>



5. 本日のまとめ

23) 要点の整理

1. 数字で見るアメリカの現状

- ①消費市場としての規模、②人口増加による将来性、③地域によって大きく異なる指数

2. 日本産食品の市場特性

- ①日本食を支える消費者の分布、②上記 1. の指数と日本食市場の関係性に留意
- ③日本食スーパーマーケットと日本食レストランの市場の違いに留意

3. トランプ関税の影響

- ①綱渡りのトランプ政権、②15%、されど現地進出と訪日で日本食ファンは増加中

4. 輸出(販路開拓)へ向けて

- ①FDAは必須要件、②市場が目を向けるモノとは
- ③販路と商流を理解する、④目指すべきターゲット層は？

24) 取組みの考え方 (PDCA)

PLAN: 準備と確認

自社製品の課題への認識と対応、資金計画の立案と準備



DO: 市場調査 (テストマーケティング)

市場のニーズにマッチしているか?、ターゲットは誰?、商品の強みは?



CHECK: 精査と検討

計画は現実的か?、改善点は?



ACTION: 次のステップへ向けた行動

どこを目指す?、戻る選択肢もあり

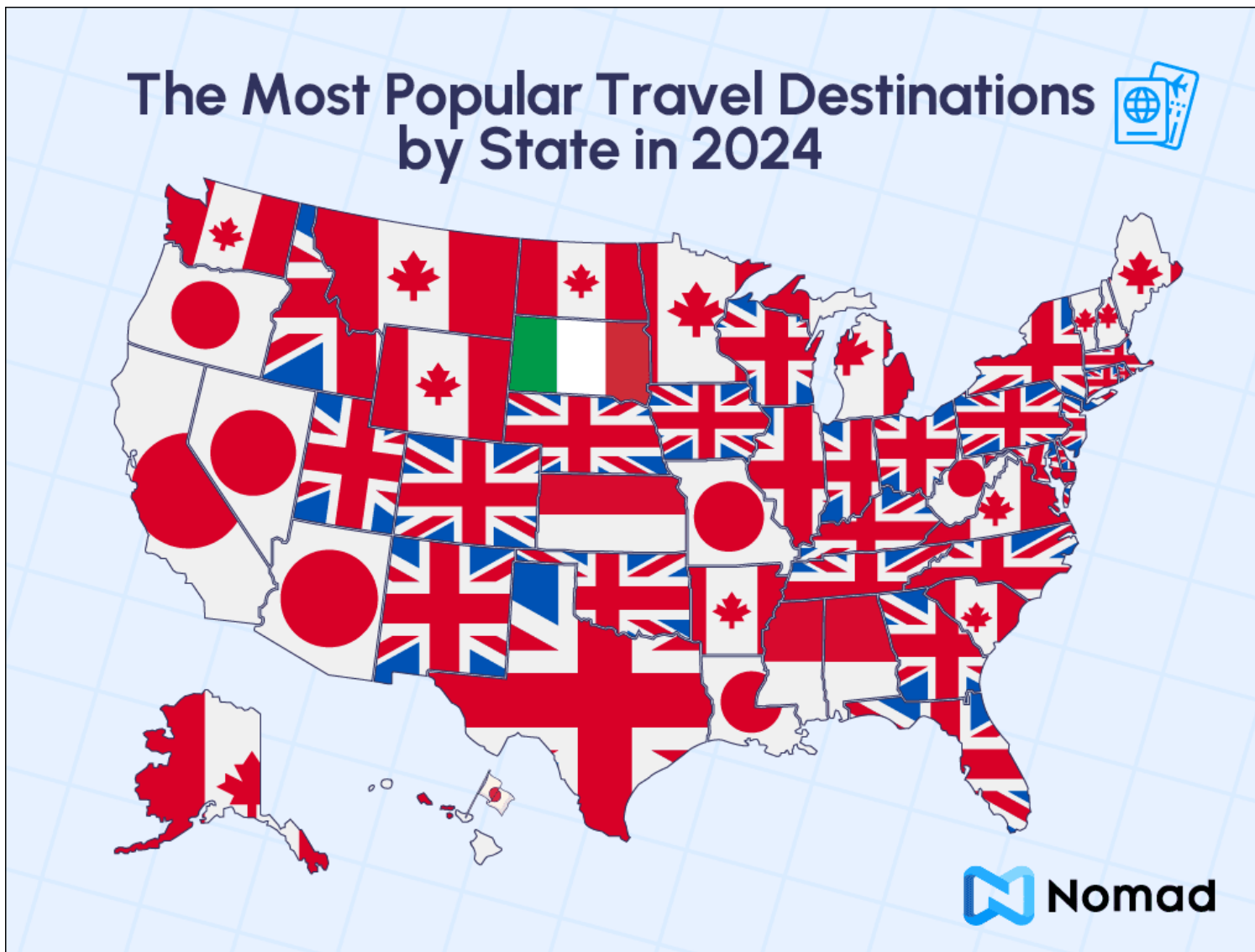
25) テストマーケティングの機会は今にも



農林水産物食品輸出促進団体
(通称：品目団体)



26) 【ついでに】アメリカ人の訪日ブーム（2024年～25年）



ご清聴ありがとうございました！

プロフィール



二見 義之（ふたみよしゆき）

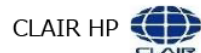
日本食文化振興協会 専務理事／事務局長
JTB USA, Inc. マーケティングアドバイザー
JMarketing Inc. 代表取締役社長

Japanese Food Culture Association 日本食文化振興協会（略称：JFCA）

事業種別 米国IRS認定特定非営利活動法人
所在地 2161 West 182nd Street
Torrance, CA 90504 U.S.A.
Eメール yfutami@JFCAusa.org
URL www.JapanFoodCulture.org
Linked in <https://www.linkedin.com/in/yoshi-futami-93574b6a/>

JTB USA, Inc.

事業種別 アウトバウンド（訪日プロモーション）事業
所在地 3625 Del Amo Blvd., Suite 260,
Torrance, CA 90503, U.S.A.
Eメール yfutami@jtbusa.com
URL www.jtbusa.com



<https://economy.clair.or.jp/activity/dispatch/>

【略歴】

- 1980年 関西外国語大学スペイン語学科卒業後、近畿日本ツーリスト(株)へ入社
- 1990年 同社米国法人KINTETSU INTERNATIONAL勤務となり渡米
- 2003年 JTB USAへ転職後、ロサンゼルス支店長、事業開発部長、西部地区統括部長を歴任
- 2009年 米国NPO団体・日本食文化振興協会（JFCA）理事・事務局長に就任（兼務）
- 2016年 JTB USA DMP(Destination Marketing & Promotion)部門シニアディレクター

* DMP： 日本政府や地方自治体/DMO等が米国市場にて展開する米国向け日本産品の販路開拓支援や訪日インバウンド誘客等の海外事業に対し、現地の富裕層や一般消費者等の米人目線からの実効的な政策提言・企画提案などを行い、実績に繋がる事業の立案からマーケティング＆プロモーション全体の推進を行う統合プロジェクト

- 2018年 （一財）自治体国際化協会（CLAIR）プロモーションアドバイザーに就任（兼務）
- 2020年 JTB USAを退職、J Marketing Inc.代表取締役社長に就任
- 2021年 マーケティングアドバイザーとしてJTB USAと専属契約（兼務）、今日に至る

日本食文化振興協会では開設時より事務局長として物産フェアや商談会、FOOD EXPOなどの催事の企画・運営のほか、農林水産省の在外プラットフォーム事業において米国内の在外公館やJETRO各事務所等と連携、米国内の一般消費者や業界関係者に向けた日本産食品や日本各地の食文化の紹介催事などを通して日本に対する米国人の理解と関心を高め、輸入販路や訪日旅行の拡大などに繋げる取組みを長年にわたり実施。

近年では、特に米国を重点ターゲット市場とする日本政府や地方自治体などからの要請や要望が急増、複数年度にわたるマーケット攻略や事業の推進など、実践的なアドバイスを数多く手掛けている。

在米35年、米国人の気質・嗜好・価値観をよく知るマーケティング＆プロモーションの専門家。

【近年の主たる主催・受託事業：海外販路開拓支援関連】

- 2025年8月 農林水産省/JETRO「カリフォルニアレストランショー出展商談事業」
- 2025年6月 自治体国際化協会「令和7年度日本ふるさと名産食品展事業」
- 2025年5月 農林水産省/JETRO「PF連携・日本産食品米国プロモーション事業」
- 2025年1月 岩手県「令和6年度岩手県知事米国トップセールス/県産品販路拡大事業」
- 2024年1月 北海道国際経済課「令和6年度米国販路開拓支援事業」
- 2023年1月 福島県国際課「福島県知事米国トップセールス/県産品販路拡大事業」

【近年の主たる受託事業：訪日インバウンドプロモーション関連】

- 2024年6月 岐阜県観光誘客課「令和6年度米国PRエージェンシー事業」
- 2024年2月 関西観光本部/岐阜県/東北観光推進機構/北海道「LATAS共同出展事業」
- 2023年2月 栃木県観光交流課「令和4年度米国誘客プロモーション事業」
- 2023年2月 山梨県国際観光課「令和4年度米国誘客促進旅行博出展事業」

* 上記のほか、日本各地の地方自治体や日本政府（JETRO、農林水産省、経済産業省、外務省）などが過年度に実施した委託事業の受託・運営ならびに各種セミナー・講演などの受注実績多数